

平成27年度
あきなわ県民カレッジ
報告書



沖縄県教育庁生涯学習振興課

はじめに

「おきなわ県民カレッジ」は、国、県、市町村、大学等で実施している生涯学習に関する講座等を体系化し、県民の皆様に学習機会を提供するとともに、学んだことを評価・活用するために運営しているものであります。

今年度も、各市町村や高等教育機関、青少年教育施設等の協力を得ながら、主催講座及び連携講座の充実を図ることができました。

特に主催講座においては各教育事務所、金武町、伊平屋村、八重瀬町等で生涯学習講座を実施し、生涯学習の推進に取り組んでまいりました。

また、沖縄県立埋蔵文化財センターや国立劇場おきなわ等の社会教育施設及び専門職員等を活用し講座を実施したことで受講者の皆様に好評をいただいております。

さらに、今年度は遠隔講義配信システムを活用し、講座のライブ配信を行いました。主催講座の「沖縄の近現代史」、「沖縄の年中行事と祭具・供物」「海を渡ったウチナーンチュ」は宮古教育事務所、八重山教育事務所等で多くの方々が受講なさっています。自宅のコンピュータをインターネット回線に接続して受講することも可能となりました。

今後とも、これまでの成果や課題を踏まえ「おきなわ県民カレッジ」の一層の充実を図り、県民への生涯学習機会の効果的な提供に取り組んで参りたいと考えております。

結びに、本事業の実施にあたり、ご協力をいただきました関係機関、市町村教育委員会並びに関係者各位に対し、心から感謝申し上げますとともに本書が今後の生涯学習等にご活用いただければ幸いに存じます。

平成28年3月

沖縄県教育庁生涯学習振興課

課長 平良朝治

目 次

1	おきなわ県民カレッジ事業について	1
2	奨励賞受賞者・カレッジ入学者一覧	2
3	主催講座の実施報告	
(1)	平成27年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧	3
(2)	美ら島沖縄学講座	
①	組踊への誘い「孝行の巻」講演と鑑賞	4
②	資料で見る沖縄の近現代史「琉球処分から明治期の沖縄県政」	5
③	資料で見る沖縄の近現代史「沖縄の戦前・戦後」	6
④	資料で見る沖縄の近現代史「博物館で学ぶ沖縄の近現代史」	7
⑤	沖縄の年中行事と祭具・供物 その1：7月～12月	8
⑥	沖縄の年中行事と祭具・供物 その2：1月～6月	9
⑦	海を渡ったウチナーンチュ	10
⑧	沖縄の遺跡～首里城京の内跡出土品から見えてくるもの～	11
⑨	インターネット社会とサイバー犯罪	12
(3)	広域学習サービス講座	
①	親子で考える「子どもの食育と健康」 (国頭教育事務所)	13
②	読み聞かせ講座 (国頭教育事務所)	13
③	地域限定通訳案内士入門講座 (中頭教育事務所)	14
④	ゆいまーる心プロジェクトきずな PART 4 (那覇教育事務所)	15
⑤	～島尻は一つ～ 「花でつながる地域づくり」 (島尻教育事務所)	16
⑥	四島マー～島を感じるフィールドトリップ～ (宮古教育事務所)	17
⑦	誰にでもすぐできる楽しい薬膳料理 (八重山教育事務所)	18
4	主催講座受講生アンケートより	
(1)	主催講座受講生の状況	19
(2)	講座を受けた動機	21
(3)	今後学習したいこと	24
5	連携講座数	25
6	資料 (おきなわ県民カレッジ 要項等)	26

1 おきなわ県民カレッジ事業について

2016.3.7現在

(1) 主催講座(沖縄県教育委員会が企画・運営する講座)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
美ら島沖縄学講座	8	6	5	11	11	10	9	9
受講者数(人)	810	472	250	510	393	329	320	503
広域学習サービス講座	12	6	6	6	6	6	6	7
受講者数(人)	587	234	182	224	257	330	540	810
学校開放講座	9	5	4	1	3	1	1	0
受講者数(人)	273	135	65	88	211	232	123	0
講座数の合計	29	17	15	18	20	17	16	16
受講者数の合計(人)	1,670	841	497	822	861	891	983	1,313

- 美ら島沖縄学講座 ……生涯学習推進センターが企画・運営している講座
- 広域学習サービス講座 ……おきなわ県民カレッジの予算を各教育事務所に令達し、各教育事務所が主管として企画・運営している講座
- 学校開放講座 ……県立学校に令達もしくは委託し、各学校の施設や人材を生かして実施している講座

(2) 連携講座数(国、県、市町村、高等教育機関、各種関係機関等が実施し、沖縄県教育委員会 が認める講座)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
国・県関係機関	146	176	228	206	186	303	235	243
市町村関係機関	245	211	152	228	250	255	170	224
高等教育機関	127	233	217	253	358	231	204	109
民間教育事業者	288	659	557	321	465	322	391	675
合計	806	1,279	1,154	1,008	1,259	1,111	1,000	1,251

(3) 入学者数

	H17~H19	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	合計
男性	575	84	157	108	159	171	131	120	92	1,597
女性	1,352	229	258	209	226	298	209	162	258	3,201
合計	1,927	313	415	317	385	469	340	282	350	4,798

(4) おきなわ県民カレッジ奨励賞受賞者数一覧

	H18~H19	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	合計
筑登之賞(100単位)	12	11	5	10	40	18	24	40	41	201
里之子賞(200単位)	0	9	8	5	2	2	31	34	11	102
親雲上賞(300単位)	0	1	8	4	0	5	8	9	7	42
親方賞(400単位)	0	0	2	6	2	2	7	9	7	35
学長賞(500単位)	0	0	1	2	2	3	3	6	9	26
合計	12	21	24	27	46	30	73	98	75	406

2 おきなわ県民カレッジ市町村別入学者数

H28, 3.7現在

		H19まで累計	H20入学者数	H21入学者数	H22入学者数	H23入学者数	H24入学者数	H25入学者数	H26入学者数	H27入学者数	累計
1	国頭村	34	0	3	0	0	0	0	0		37
2	大宜味村	4	3	0	1	0	0	0	0	3	11
3	東村	0	4	0	0	0	0	0	0		4
4	今帰仁村	5	1	1	0	1	0	1	1		10
5	本部町	15	3	4	0	8	1	0	7	14	52
6	名護市	52	11	3	1	16	14	2	16	21	136
7	宜野座村	1	0	0	0	0	1	1	0		3
8	金武町	2	2	0	0	0	3	1	3	2	13
9	伊江村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
10	伊平屋村	0	0	1	0	0	0	0	0		1
11	伊是名村	0	0	0	0	0	0	0	0		0
12	恩納村	2	2	0	0	0	0	0	1	0	7
13	うるま市	94	48	5	2	4	6	3	4	4	170
14	読谷村	9	1	2	3	1	2	2	2	2	24
15	嘉手納町	11	0	0	0	1	0	1	0	1	14
16	沖縄市	63	8	11	14	24	11	6	2	13	152
17	北谷町	20	0	3	4	0	5	7	8	9	56
18	宜野湾市	78	10	43	17	47	17	25	17	19	273
19	北中城村	16	1	4	1	3	1	0	5	4	35
20	中城村	14	0	5	1	5	1	1	0	5	32
21	西原町	51	9	19	16	18	13	10	13	13	162
22	浦添市	115	20	33	20	23	24	26	22	21	304
23	那覇市	837	62	138	111	111	222	151	104	143	1,879
24	久米島町	0	0	0	0	0	1	1	0		2
25	南大東村	0	5	0	0	0	0	0	0		5
26	北大東村	12	0	0	0	0	0	0	0		12
27	豊見城市	60	4	17	34	17	22	30	18	24	226
28	糸満市	56	15	11	8	6	7	27	21	16	167
29	八重瀬町	39	8	34	4	9	8	2	8	7	119
30	南城市	47	4	7	6	10	28	5	10	13	130
31	与那原町	21	5	3	4	24	3	7	2	4	73
32	南風原町	48	18	7	7	11	15	12	15	9	142
33	渡嘉敷村	0	0	2	2	0	0	0	1		5
34	座間味村	0	0	0	0	0	0	0	0		0
35	栗国村	2	0	0	0	0	0	0	0		2
36	渡名喜村	0	0	0	0	0	0	0	0		0
37	宮古島市	92	32	29	24	17	28	18	0	2	242
38	多良間村	20	0	0	0	0	0	0	0		20
39	石垣市	89	37	30	37	29	36	0	0	1	259
40	竹富町	18	0	0	0	0	0	0	0		18
41	与那国町	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	計	1,927	313	415	317	385	469	340	282	350	4,798

3 主催講座の実施

平成27年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧

(1) 美ら島沖縄学講座

番号	【講座名】	開催場所	開催期間	開催地	受講者数	
1	【組踊への誘い】	・国立劇場おきなわ	平成27年 7月18日	浦添市	55	人
2	【資料で見る沖縄の近現代史 その1】 ～琉球処分から明治期の沖縄県政～ <u>(ライブ配信1)</u>	・生涯学習推進センター ・各教育事務所	平成27年 9月9日	那覇市	46	人
3	【資料で見る沖縄の近現代史 その2】 ～沖縄の戦前・戦後～ <u>(ライブ配信2)</u>	・生涯学習推進センター ・各教育事務所	平成27年 9月24日	那覇市	41	人
4	【資料で見る沖縄の近現代史 その3】 ～歴史博物館で学ぶ沖縄の近現代史～	・那覇市歴史博物館	平成27年 10月3日	那覇市	15	人
5	【沖縄の祭具と供物 その1】 ～沖縄の年中行事と祭具・供物 7月から12月～ <u>(ライブ配信3)</u>	・生涯学習推進センター ・各教育事務所	平成27年 12月9日	那覇市	111	人
6	【沖縄の祭具と供物 その1】 ～沖縄の年中行事と祭具・供物1月から6月～ <u>(ライブ配信4)</u>	・生涯学習推進センター ・各教育事務所	平成27年 12月16日	西原町	96	人
7	【海を渡った、ウチナーンチュ】 <u>(ライブ配信5)</u>	・生涯学習推進センター ・各教育事務所	平成28年 1月18日	西原町	78	人
8	【沖縄の遺跡】 ～首里城京の内跡出土品から見えるもの～	・県立埋蔵文化財センター	平成28年 3月5日	西原町	25	人
9	【インターネット社会とサイバー犯罪】 <u>(ライブ配信6)</u>	・国頭教育事務所 ・各教育事務所	平成28年 3月18日	名護市	36	人
					延べ人数	503 人

(2) 広域学習サービス講座

番号	【講座名】	開催場所	開催期間	開催地	受講者数	
1	【親子で「食育」について考える講座】	・笑味の店・本市市営市場 ・中川公民館 ・よんな～館	6月28日(日) ～8月15日(土)	国頭村 名護市 大宜味村 本部町	171	人
2	【離島講座】 ～読み聞かせ～	・伊平屋村 離島振興総合センター	1月17日(日) ～11月16日(日)	伊平屋村	106	人
3	【通訳案内士入門講座】	・中頭教育事務所	11月29日(日) ～12月23日(水)	沖縄市	56	人
4	【ゆいまーる心プロジェクトきずな PART4】	・県総合運動公園・豊崎ビーチ ・平和祈念公園 ・アダンビーチ	7月18日(土) ～9月13日(日)	沖縄市 豊見城市 国頭村 糸満市	124	人
5	【島尻は一つ花でつながる地域づくり】	・八重瀬町中央公民館 ・南部農林高等学校 ・根差部公民館・その他	10月8日(木) ～11月26日(木)	南風原町 豊見城市 南城市 糸満市	200	人
6	【四島マーイ】 ～島を感じるフィールドトリップ～	・来間島 ・大神島 ・伊良部島 ・池間島	11月14日(土) ～11月22日(日)	宮古島市	87	人
7	【誰にでもすぐできる楽しい薬膳料理】	・石垣市健康福祉センター	5月30日(土) ～8月2日(日)	石垣市	66	人
					延べ人数	810 人

(3) 学校開放講座

番号	【講座名】	開催場所	開催期間	開催地	受講者数 (延べ人数)	
1		申請講座なし			0	人

美ら島沖縄学講座①

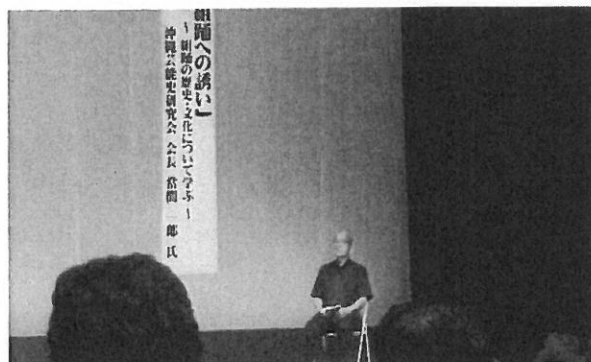
組踊への誘い ～「孝行の巻」講演と鑑賞～

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

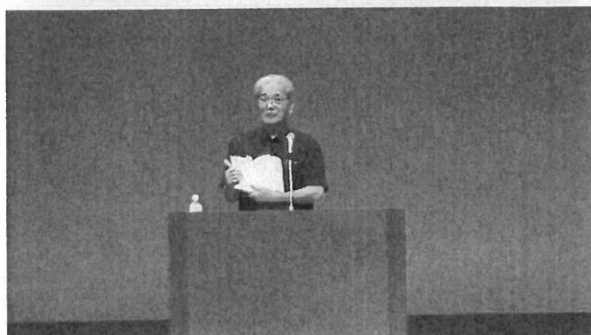
1 講座の趣旨

国立劇場おきなわの多彩で豊かな芸術の中から、組踊公演「孝行の巻」を通して、沖縄伝統芸能に関して学びを深める。また美ら島沖縄の原点に触れ、郷土文化を愛護・創造する心を高めるとともに、地域学創りの機会とする。



2 講座の概要

- ①日 時 平成27年7月18日(土)
12:30～16:00
- ②学習時間 3時間
- ③実施場所 国立劇場おきなわ
- ④受講人数 55人



3 共 催 (公財) 国立劇場おきなわ

4 講座内容

回	開催日	内 容	講 師	実施場所
1	平成27年 7月18日 (土曜日)	・開講式 ・講演「組踊への誘い」 ・組踊鑑賞「孝行の巻」	當間一郎 氏 (沖縄芸能史研究会会 長)	国立劇場おきなわ

5 成果

- ・「組踊りの歴史・文化について理解が深まった」「組踊りへの関心が持て、更に知識を広げたい」との声が寄せられた。
- ・組踊初心者にとって鑑賞前の講演が組踊の理解を深める一助となった。今後も継続を希望する声が多い。

6 課題

- ・沖縄の伝統芸能文化である組踊りをもっと県民に知る機会を増やして欲しいとの要望が多い。
- ・組踊りだけではなく、広く沖縄の伝統芸能(三味線・琉舞等)の講座を希望するとの要望もあり、幅広い講座内容にすることが今後の課題である。

美ら島沖縄学講座②

資料で見る沖縄の近現代史(その1)～琉球処分からの明治期の沖縄県政～

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

県民の多様化・高度化する学習ニーズの中でも歴史講座の要望が極めて高い。

今回の講座では、「琉球処分」と明治期の沖縄県政、沖縄の戦前・戦後、復帰という大きな転換期を中心に古文書や歴史資料を繙きながら沖縄の近現代史を学びます。



2 講座の概要

- ①日 時 平成27年9月9日(水)
14:00～16:00
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所
ライブ会場 : 南部合同庁舎4階
サテライト会場 : 国頭教育事務所・中頭教育事務所
宮古教育事務所・八重山教育事務所
- ④受講者数 46名



3 講座内容

開催日	内 容	講 師	実施場所
平成27年 9月9日 (水曜日)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・講義 ・質疑応答 	川島 淳 氏 (那覇市歴史博物館 古文書解読員)	ライブ会場: 南部合同庁舎4階 サテライト会場: 各教育事務所

4 成果

- ・初のインターネット配信講義に興味を持って受講したとの声があり、遠隔操作配信で、各教育事務所で受講可能となった意義は大きい。
- ・資料及び講義内容共に解り易い。過去の沖縄を深く知ることで、今後の沖縄を考える一助になる講義との意見あり。

5 課題

- ・連続講座の評判がよく、継続していくことが重要。定期的に月1講座の企画の要望がある。会場・機材準備等で日程、場所に限界がある。ネット配信の拡大に期待の声があり、今後の検討課題である。

資料で見る沖繩の近現代史(その2)～沖繩の戦前・戦後～

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

県民の多様化・高度化する学習ニーズの中でも歴史講座の要望が極めて高い。

今回の講座では、「琉球処分」と明治期の沖繩県政、沖繩の戦前・戦後、復帰という大きな転換期を中心に古文書や歴史資料を繙きながら沖繩の近現代史を学びます。



2 講座の概要

- ①日 時 平成27年9月24日(木)
14:00～16:00
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所
ライブ会場 : 南部合同庁舎4階
サテライト会場 : 国頭教育事務所・中頭教育事務所
宮古教育事務所・八重山教育事務所
- ④受講者数 41名



3 講座内容

開催日	内 容	講 師	実施場所
平成27年 9月24日 (木曜日)	・開講式 ・講義 ・質疑応答	川島 淳 氏 (那覇市歴史博物館 古文書解読員)	ライブ会場： 南部合同庁舎4階 サテライト会場： 各教育事務所

4 成果

- ・知る機会の少ない沖繩の近現代史を学ぶ良い機会となった。
- ・過去の沖繩を学ぶことで沖繩の現状をよりよく知ることができた。なお、貼付の資料、写真などで詳しく知ることができ良かった。

5 課題

- ・連続講座を期待する声が多い。講座を継続していくことが重要。
- ・高齢者多いため、活字を大きくする。視覚教材(地図・写真)の活用など、インターネット配信画像と手元の資料を見やすくするなど更なる工夫が必要である。

資料で見る沖縄の近現代史(その3)～博物館で学ぶ沖縄の近現代史～

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

県民の多様化・高度化する学習ニーズの中でも歴史講座の要望が極めて高い。

今回の講座では、「琉球処分」と明治期の沖縄県政、沖縄の戦前・戦後、復帰という大きな転換期を中心に古文書や歴史資料を繙きながら沖縄の近現代史を学びます。



2 講座の概要

- ①日 時 平成27年10月3日(土)
10:00～12:00
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所 (1)那覇市歴史博物館(パレットくもじ4階)
(2)フィールドワーク
①旧泉崎橋跡②那覇市役所跡
③松田橋跡④那覇駅跡
⑤仲島の大石
- ④受講者数 15名



3 講座内容

開催日	内 容	講 師	実施場所
平成27年 10月3日 (土曜日)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・講義(那覇市歴史博物館観覧及び説明) ・フィールドワーク ・質疑応答 	川島 淳 氏 (那覇市歴史博物館 古文書解説員)	(1)那覇市歴史博物館 (パレットくもじ4階) (2)フィールドワーク ①旧泉崎橋跡②那覇市役所跡 ③松田橋跡④那覇駅跡 ⑤仲島の大石

4 成果

- ・解説付で歴史博物館を観覧でき理解が深まった。講義内容・講師共にとても解り易かった。
- ・フィールドワークで実際に史跡にふれることができより沖縄への理解が深まった。継続して学びたいと思った。

5 課題

- ・連続講座を期待する声が多い。
- ・フィールドワークを継続してほしいとの声が多い。講座、フィールドワークの両方を更に充実させることが必要。

美ら島沖縄学講座⑤

沖縄の年中行事と祭具・供物(その1)

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

沖縄は独特の文化として、ウコールやビンシーなどの祭具、重箱料理やウチカビ、平御香といった供物を用いて行う「神拝み」がある。しかし、祭具や供物についての意味や名称の由来について理解して祭祀を継承している方はそう多くはいない。本講座では、旧暦の1月～12月に行われる沖縄の年中行事について祭具や供物を通して理解し、信仰文化の特色を学ぶ。



2 講座の概要

- ①日 時 平成27年12月9日(水)
14:00～16:10
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所
ライブ会場 : 南部合同庁舎4階
サテライト会場 : 中頭教育事務所・島尻教育事務所
宮古教育事務所・八重山教育事務所
- ④受講者数 111名



3 講座内容

回数	開催日	内 容	講 師	実施場所
1	平成27年 12月9日 (水曜日)	・開講式 ・講義 ・質疑応答	稲福政斉 氏 (沖縄国際大学総合 文化学部非常勤講師)	ライブ会場 : 南部合同庁舎4階 サテライト会場 : 各教育事務所

4 成果

- ・沖縄の行事の講座において、祭具と供物の意味、説明の講座は少ないので有意義であった。
- ・講師の先生のユーモアたっぷりで楽しく解り易い説明と資料(写真)等も理解しやすかった。
- ・理解が深まり(宗教ではなく信仰文化)自信を持って、行事に取り組める。

5 課題

- ・新聞副読誌での広報で前日まで、定員になり次第と掲載したところ、前日申込みが殺到定員オーバーによる断りの発生、締切日を2日前、定員に設定した方が良い。
- ・反響の多い講座(高齢化し、継承が難しい背景がある。)シリーズ化、継続を望む声が多く聞かれた。今後の企画で検討する必要がある。
- ・遠隔操作配信は、おおむね順調であったが、途中音声途切れるなど聞きにくいとの声があった。調整が必要である。

美ら島沖縄学講座⑥

沖縄の年中行事と祭具・供物(その2)

教育庁生涯学習振興課
(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

沖縄は独特の文化として、ウコールやピンシーなどの祭具、重箱料理やウチカビ、平御香といった供物を用いて行う「神拝み」がある。しかし、祭具や供物についての意味や名称の由来について理解して祭祀を継承している方はそう多くはない。本講座では、旧暦の1月～12月に行われる沖縄の年中行事について祭具や供物を通して理解し、信仰文化の特色を学ぶ。



2 講座の概要

- ①日 時 平成27年12月16日(水)
14:00～16:10
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所
ライブ会場 : 南部合同庁舎4階
サテライト会場 : 中頭教育事務所
宮古教育事務所
八重山教育事務所
- ④受講者数 96名



3 講座内容

回数	開催日	内 容	講 師	実施場所
1	平成27年 12月16日 (水曜日)	・開講式 ・講義 ・質疑応答	稲福政斉 氏 (沖縄国際大学総合 文化学部非常勤講師)	ライブ会場: 南部合同庁舎4階 サテライト会場: 各教育事務所

4 成果

- ・沖縄の行事・祭事・供物等今まで理解せずに行っていたので、理解が深まり良かった
- ・講師の先生は話が解り易くユーモアを交えたり、方言の表現がとても良かった。
写真資料が良かった。
- ・行事等への理解が深まり、迷信に惑わされることなく行事が行える。

5 課題

- ・反響が多く当日、前日の申込みがあり、断りが発生した。締切を早めに設定した方がよい。
- ・高齢化による行事の継承の難しさから、講座を受講する方が多い。継続シリーズ化を検討要。
- ・遠隔操作配信は、おおむね良好であったが、資料の写真が見づらい、音声聞きにくいなどの調整要。